特別養護老人ホーム リバービレッジ杉並

重要事項説明書

「指定介護老人福祉施設」重要事項説明書

当施設は介護保険の指定を受けています。

- ・ 当施設はご契約者に対して指定介護福祉サービスを提供します。施設の概要や提供されるサービスの内容、契約上ご注意いただきたいことを次の通り説明します。

－ 目次 －

- 1 施設経営法人
- 2 拠点の概要
- 3 ご利用施設
- 4 居室の概要
- 5 職員配置の状況
- 6 当施設が提供するサービス
- 7 施設を退居していただく場合（契約の終了について）
- 8 身元引受人
- 9 苦情の受付について
- 10 緊急時の対応方法
- 11 施設利用の留意事項

1 施設経営法人

- (1) 法人名 社会福祉法人 真光会 (しんこうかい)
(2) 法人本部所在地 東京都青梅市長湊4丁目377番地
(3) 電話番号 0428-23-4038
(4) 代表者氏名 理事長 志水 守
(5) 設立年月日 昭和54年10月30日

2 拠点の概要

- (1) 名称 総合福祉施設リバービレッジ杉並
(2) 建物の構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上3階
(3) 建物の延べ床面積 3,882.84㎡
(4) 事業内容 指定介護老人福祉施設 短期入所生活介護
小規模多機能型居宅介護
(5) 非常用設備等 居室にコール、スプリンクラー設置
ホーム内、消火器火災報知器設置
東京消防庁へ直結する緊急防災システムの整備
年数回、防災訓練の実施
非常用食品等の備蓄：有
防火防災管理者：井上 正規
(6) 統括施設長 氏名 野崎 康弘

3 ご利用施設

- (1) 施設の種類 指定介護老人福祉施設
(2) 施設の目的 入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、入居者へのサービスの提供に関する計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう、「暮らしの継続という点」に配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする。
(3) 施設の名称 特別養護老人ホーム リバービレッジ杉並
(4) 施設の所在地 東京都杉並区清水3丁目3番地13
(5) 電話番号 03-6913-8185
(6) 施設長(管理者) 氏名 立野 弘祐
(7) 当施設の運営方針
- ・本事業所において提供する指定介護福祉施設サービスは、介護保険法ならびに厚生省令、厚生労働省令、告示の主旨及び内容に沿ったものとする。
 - ・施設は、入居者について、その者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう、心身の状況に応じて、支援を妥当適切に行わなければならない。
 - ・入居者の意思、及び人格を尊重し、常にその者の立場に立ってサービスを提供するように努める。

- ・明るく家庭的な雰囲気を持ち、地域や家族との結びつきを重視した運営を行い、区市町村、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、他介護保険施設その他の保険医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努める。
- ・サービス提供は懇切丁寧を旨とし、入居者又はその家族に対し、サービスの提供方法などについて、理解しやすいように説明する。
- ・サービスの提供にあたり、当該入居者又は他の入居者などの生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他入居者の行動を制限する行為は行わない。
- ・施設サービスの提供は、施設サービス計画に基づき、漫然かつ画一的なものとならないよう配慮して行う。
- ・定期的に提供したサービスの質の管理、評価を行い、常に改善を図る。
- ・施設は、常に入居者の家族との連携を図るとともに、入居者とその家族との交流等の機会を確保するように努める。

- (8) 開設年月日 平成31年3月1日
 (9) 入居定員 60名(別途、短期入所生活介護10名)

4. 居室の概要

(1) 居室等の概要

当施設では以下の居室・設備をご用意しています。

入居される居室については全室個室となっております。

居室・設備の種類	室数	備考
個室(1人部屋)	60室	全60部屋(2~3階)
リビング及び機能訓練室	5箇所	各ユニット内
談話室(セミパブリックスペース)	2箇所	2階3階1箇所ずつ。その他に談笑できるスペースは各階にあります。
多目的室(パブリックスペース)	1箇所	別棟1階
浴室	6室	一般浴槽 特殊浴槽(機械浴)(2階浴室)
医務室・看護室	1室	1階

※上記は、厚生労働省が定める基準により、指定介護老人福祉施設に必置が義務づけられている施設・設備です。

・居室の変更

ご契約者から居室の変更希望の申し出があった場合は、居室の空き状況により施設でその可否を決定します。また、ご契約者の心身の状況により居室を変更する場合があります。その際には、ご契約者やご家族等と協議のうえ決定するものとします。

・トイレ・洗面所

洗面所・トイレは各室に設置されています。

5. 職員配置の状況

当施設では、ご契約者に対して指定介護福祉施設サービスを提供する職員として、以下の職種の職員を配置しています。

〈主な職員の配置基準〉 ※職員の配置については、指定基準を遵守しています。

職種	配置人数	職務内容
施設長 (管理者)	1名	事業所の職員の管理及び業務の管理を一元的に行なう
介護支援専門員	1名 以上	生活全般に関係をする施設介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、その内容が適切に実施されているか、ケアカンファレンスを通して本人や家族、職員等にも含め相談等の意見調整、実施をします。
生活相談員	1名 以上	入居者及び家族の必要な相談に応じるとともに、適切なサービスが提供されるよう、事業所内のサービスの調整・居宅介護支援事業者等の他の機関との連携を行う。
介護職員	21名 以上	入居者の心身の状態を把握するとともに日常生活の介護を行う。
看護職員	3名 以上	入居者の健康状態を的確に把握するとともに、医師の診療補助、看護並びに職員の保健衛生管理を行う。
管理栄養士	1名 以上	入居者の栄養、身体状況及び嗜好を考慮した献立の作成と調理員の指導、給食記録を行う。
医師	必要数	入居者及び職員の診療に従事し、看護職員を指示する。
機能訓練指導員	1名	入居者が日常生活を営むのに必要な機能の減退を防止するための訓練を行う。

〈主な職種の勤務体制〉

職種	勤務体制（標準的な勤務帯）
内科医師	毎週水曜日 13:00～15:00の間の1時間（変更する場合あり）
介護職員 (ケアワーカー) <small>※日勤に関しては複数パターン有</small>	早番：7:00～16:00まで 日勤：9:00～18:00まで 遅番：13:00～22:00まで 夜間：21:45～（翌日の）7:15まで
看護職員	日勤：9:00～18:00 早番：8:00～17:00 遅番：10:00～19:00

6. 当施設が提供するサービス

(1) 当施設が提供する基準サービス

以下のサービスについては、居住費、食費を除き通常9割が介護保険から給付されます。

※お持ちの介護保険負担割合証によって、8割・7割が介護保険から給付となる場合があります。

<サービスの概要>

①居室の提供(全室個室)

②食事

- ・当施設では、管理栄養士の立てる献立表により、栄養並びにご契約者の身体の状況及び嗜好を考慮した食事を提供します。
- ・ご契約者の自立支援のため、離床してリビングにて食事をとって頂くことを原則としています。状況に応じてリビング以外でも食事をとることが出来ます。
- ・食事のお時間や場所もご希望があれば相談に応じ対応いたします。
- ・嗜好により、食事時等でアルコールの提供をすることは可能ですが、過度な飲酒はご遠慮ください。

(嗜好品はお持ちいただくことが可能です。管理方法はご相談させていただきます。)

〔食事時間 (およその目安)〕

朝食 : 7:30 ~ 9:30

昼食 : 11:30 ~ 13:30

夕食 : 17:30 ~ 19:30

③入浴

- ・入浴又は清拭を週2回以上行います。
- ・寝たきりでも機械浴槽を使用して入浴することができます。

④排泄

- ・排泄の自律を促すため、ご契約者の身体能力を最大限活用した援助を行います。

⑤機能訓練

- ・機能訓練指導員により、ご契約者の心身等の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の回復又は、機能の減退を防止するための訓練を実施します。

⑥健康管理

- ・医師や看護職員が、健康管理を行います。

⑦その他自立への支援

- ・寝たきり防止のため、できるかぎり離床に配慮します。
- ・生活のリズムを考え、毎朝夕の着替えを行うよう配慮します。
- ・口腔内の清潔を保つ為、口腔ケアを毎日実施していきます。
- ・清潔で快適な生活が送れるよう、適切な整容が行なわれるよう援助します。

(2) 入居中の医療の提供について

医療を必要とする場合は、ご契約者の希望により、下記協力医療機関において診療や入院治療を受けることができます。(但し、以下の医療機関での優先的な診療・入院治療を保証するものではありません。また、下記医療機関での診療・入院治療を義務づけるものでもありません。)

・ 嘱託医

医療機関の名称	医療法人社団 悠翔会
医師名	大島 正嗣（内科）
医療機関の名称	医療法人社団仁風会 青葉クリニック
医師名	藤本 あみか（精神科）

・ 協力医療機関

医療機関の名称	所在地	診療科目
城西病院	東京都杉並区上荻2丁目42-11	内科・神経内科・眼科・リウマチ科・整形外科
高輪歯科医院	東京都港区高輪2丁目16-36	歯科

7 施設を退居していただく場合（契約の終了について）

（1）当施設との契約では契約が終了する期日は特に定めていません。従って、以下のような事由がない限り、継続してサービスを利用することができますが、仮にこのような事項に該当するに至った場合には、当施設との契約は終了し、ご契約者に退居していただくこととなります（契約書第13条参照）。

- ① 要介護認定によりご契約者の心身の状況が自立又は要支援と判定された場合
- ② 事業者が解散、破産した場合又はやむを得ない事由によりホームを閉鎖した場合
- ③ 施設の滅失や重大な毀損により、ご契約者へのサービスの提供が不可能になった場合
- ④ 当施設が介護保険の指定を取り消された場合又は指定を辞退した場合
- ⑤ ご契約者から退居の申し出があった場合（詳細は以下をご参照下さい。）
- ⑥ 事業者から退居の申し出を行った場合（詳細は以下をご参照下さい。）

（2）ご契約者からの退居の申し出（中途解約・契約解除）（契約書第14、15条参照）

契約の有効期間であっても、ご契約者から当施設からの退居を申し出ることができます。その場合には、退居を希望する日の7日前までにお知らせください。

ただし、以下の場合には、即時に契約を解約・解除し、施設を退所することができます。

- ① 介護保険給付対象外サービスの利用料金の変更に同意できない場合
- ② ご契約者が入院された場合
- ③ 事業者もしくはサービス従事者が正当な理由なく本契約に定める介護福祉施設サービスを実施しない場合
- ④ 事業者もしくはサービス従事者が守秘義務に違反した場合
- ⑤ 事業者もしくはサービス従事者が故意又は過失によりご契約者の身体・財物・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為、その他本契約を継続しがたい重大な事

情が認められる場合

- ⑥ 他の入居者がご契約者の身体・財物・信用等を傷つけた場合もしくは傷つける恐れがある場合において、事業者が適切な対応をとらない場合

(3) 事業者からの申し出により退所していただく場合（契約解除）

（契約書第16条参照）

以下の事項に該当する場合には、当施設から退居していただくことがあります。

- ① ご契約者が、契約締結時にその心身の状況及び病歴等の重要事項について、故意にこれを告げず、又は不実の告知を行い、その結果本契約を継続しがたい重大な事情を生じさせた場合
- ② ご契約者による、サービス利用料金の支払いが1か月以上遅延し、相当期間を定めた催告にもかかわらずこれが支払われない場合
- ③ ご契約者が、故意又は重大な過失により事業者又はサービス従事者もしくは他の入居者等の生命・身体・財物・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為を行うことなどによって、本契約を継続しがたい重大な事情を生じさせた場合
- ④ ご契約者が連続して3か月を超えて病院又は診療所に入院すると見込まれる場合もしくは入院した場合（以下詳細）
- ⑤ ご契約者が介護老人保健施設に入所した場合もしくは介護療養型医療施設に入院した場合

(4) 契約者が病院等に入院された場合の対応について〔契約書第18条参照〕

当施設に入居中に医療機関への入院の必要が生じた場合の対応は、以下の通りです。

① 検査入院等、6日間以内の短期入院の場合

6日以内に退院された場合は、退院後再び施設に入居することができます。ただし、入院期間中であっても、所定の利用料金をご負担いただきます。この場合、1月に6日（月を跨る場合は最大12日分）を限度として、ご契約者は別に定める料金体系に基づいた所定のサービス利用料金から、介護保険給付額を差し引いた差額分（自己負担分）を事業者を支払うものとします。

② 7日間以上3ヶ月以内の入院の場合

3ヶ月以内に退院された場合には、退院後再び施設に入居することができます。但し、入院時に予定された退院日より早く退院した場合等、退院時にホームの受入準備が整っていない時には、併設されている短期入所生活介護の居室等を一時的にご利用いただく場合があります。

③ 3ヶ月以内の退院が見込まれない場合

3ヶ月半以内の退院が見込まれない場合には、契約を解除する場合があります。ご本人様の状態に応じてご相談いたします。

※利用者の入院期間中のベッドの取扱

利用者の入院期間中の空きベッドは、介護保険法により空きベッドを、ショートステイのベッドとして他者が使用できるものとします。なお、ベッドがショートステイに利用されない場合は居住費の自己負担分をお支払いいただきます。

(5) 円滑な退所のための援助〈契約書第 17 条参照〉

ご契約者が当施設を退居する場合には、ご契約者の希望により、事業者はご契約者の心身の状況、置かれている環境等を勘案し、円滑な退所のために必要な以下の援助をご契約者に対して速やかに行います。

- ①適切な病院もしくは診療所又は介護老人保健施設等の紹介
- ②居宅介護支援事業者の紹介
- ③その他保健医療サービス又は福祉サービスの提供者の紹介

8. 身元引受人〈契約書第 22 条参照〉

契約締結にあたり、東京都内又はその周辺（近県を含む）に居住する身元引受人 1 名を定めて頂きます。

(1) 身元引受人の責務について

- ・身元引受人は、契約に基づく契約者の事業者に対する債務について、ご契約者と連帯して履行の責を負うとともに、次の事項について必要な行為をして頂きます。
- ・ご契約者が疾病等により医療機関に入院する場合。入院申し込み手続、保証金関係。
- ・ご契約者が契約解除の通告を受けた場合の契約者の身柄の引取りまたは転居先の確保。
- ・ご契約者が死亡した場合、遺体の引取り、遺留金品等の処理に関する手続。
- ・前各号の他、ご契約者の身上に関する必要な措置。

(2) 身元引受人の変更について

ご契約者は、身元引受人が死亡もしくはその資格を喪失したときは、その旨を直ちに施設に通知し、新たに身元保証人を立て、所定の手続きをして頂きます。

(3) 身元引受人のいない場合について

- ① 事業者は、施設入居者において身元引受人を立て難く、やむを得ない特別の事情があると認められるときは、身元引受人を立てないことを承認することができます。
- ② ご契約者は、前項により身元引受人を立てることができない場合、次に定める事項について、事業者の指示に従うのとし、入居に関わる手続き等を事業者、契約者間において、取り交わすことができます。
 - ・契約に基づく契約者の事業者に対する債務履行の確保に必要な措置
 - ・疾病等により医療機関に入院を要する場合の承諾及び医療機関の選定ならびに入院等の確保に必要な措置
 - ・養護老人ホーム等の他の施設に移転が必要になった場合の移転先の選択その他移転に必要な措置
 - ・死亡した場合における葬儀、遺骨の埋葬、遺留金品に関する必要な措置
 - ・全各号の他、この契約の履行にかかわる契約者の身上に関する措置

9. 苦情の受付について

(1) 当施設における苦情の受付

当施設における苦情やご相談は専用窓口で受付します。

ご意見箱 1階フロアに設置してあります。ご利用下さい

苦情受付担当者 生活相談員 長田 公人 介護支援専門員 小川 隆裕
苦情解決責任者 管理者 立野 弘祐
苦情解決統括責任者 野崎 康弘
受付時間は、9:00 から 17:00 です。

(2) 行政機関、その他苦情受付機関としては

- 杉並区 介護保険課
杉並区阿佐谷南 1-15-1 電話：03-5307-0654（直通）
FAX：03-3312-2339
対応時間：8:30～17:00
- 東京国民健康保険団体連合会
東京都千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館 11 階
電話：03-6238-0177（国保連合会苦情相談窓口専用ダイヤル）
対応時間：8:30～17:00
- 東京都福祉保健局高齢者対策部介護保険課
電話：03-5320-4597
- 厚生労働省老健局総務課
電話：03-5253-1111
- 運営適正化委員会（東京都社会福祉協議会）
電話：03-5283-7020

10. 緊急時の対応方法

• 緊急時には、嘱託医契約法人である医療法人社団悠翔会の法人本部ならびに機能強化型在宅療養支援診療所（悠翔会くらしケアクリニック練馬）と連携し、24時間365日の支援を行います。

連絡先1 悠翔会くらしケアクリニック練馬 電話 03-6914-8096

連絡先2 医療法人社団悠翔会法人本部 代表 03-3289-0606（24時間365日対応）

なお、その際には下記ご家族へご連絡をいたします。

緊急連絡先	
氏名	
住所	
電話番号	
続柄	

1 1. 施設利用の留意事項

当施設のご利用にあたって、施設に入居されている利用者の共同生活の場としての快適性、安全性を確保するため、下記の事項をお守り下さい。

(1) 持込の制限

入居にあたり、原則として以下のものは持ち込むことが出来ません。

- 犬、猫、鳥等の動物（ただし、管理者が特別に許可を出した物は除きます）
- 冷蔵庫・電子レンジ等の食物の保存・調理機器
- 刃物類[包丁、はさみなど]（必要な場合には、ご相談してお貸しする事も出来ます）
- その他、他の入居者に迷惑がかかるもの及び感染の危険があると思われるもの
- 飲物や果物や梅干、つくだ煮等の嗜好品を持ち込みする際は、ユニット職員にお声をかけご相談して下さい。

(2) 面会

面会時間 9：00～19：00

※面会者は、必ず1階受付カウンターの各ユニット別「面会簿」にご記入下さい。

(3) 外出・外泊（契約書第21条 参照）

外出、外泊をされる場合は、外泊開始日の3日前までにお申し出下さい。

但し、外泊については、原則、最長で1月に6日間を限度とさせていただきます。

(4) 食事

食事が不要な場合は、3日前までにお申し出下さい。

(5) 喫煙

施設内での喫煙はできません。指定の場所をご利用下さい。

(6) その他

- ・事例研究や発表において、ご契約者様の身体状況や取り組み内容等、個人が特定されない形で情報を使用させていただく場合がございます。
- ・介護福祉士養成校に在籍している学生等が、施設内実習において当施設職員の指導の下、介護に携わる場合がございますので、ご了解ください。
- ・当施設は、成年後見制度を利用しての入所を受けております。
また、成年後見制度や地域福祉権利擁護事業などの相談や紹介をいたします。

以 上